

2025年6月6日  
千 株 式 会 社

**6月6日は「お稽古の日」 未就学児の習い事事情2025**  
**保護者の87.5%は「させたい」意向があるが「費用」「時間」が壁**  
～”させたい習い事”TOP3はスイミング、音楽、英会話！最多理由は”得意を伸ばしたい”～

写真と食の力で子どもの幸せを創ることを目指す総合保育テックサービス「はいチーズ！」を提供する千株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 千葉伸明、以下 当社）は、6月6日の「お稽古の日」に合わせ、未就学児を持つ保護者1,436名を対象に「習い事に関するアンケート」を実施しました。その結果、保護者の習い事への高い関心と同時に、費用や時間といった現実的な課題に直面している状況が明らかになりました。



調査リリース

## 習い事に関する 保護者の意識調査

保護者の87.5%が習い事をさせたい意向あり。  
「スイミング」「音楽」「英会話」がさせたい習い事の上位。  
習い事の不安や負担は「費用」と「時間」。

### 調査の背景

日本では古来より「満6歳の6月6日に稽古を始めると上達しやすい」と言われ、歌舞伎、能や狂言などの伝統芸能では、現在も6月6日に稽古を始める風習が残っているようです。このお稽古の日に合わせ、未就学児の習い事に関する保護者の意識調査をすることで、現代の子育て家庭における習い事の実情や課題を明らかにしました。

## 調査結果のトピックス

■未就学児の習い事実施率は5割未満、年齢とともに増加: 習い事実施率は年齢が上がるにつれて増加していますが、全体では半数以下にとどまることが分かりました。人気の習い事は「スイミング」「体操・リトミック」「英会話」で、運動系と学習系が上位を占めています。

■87.5%の保護者が「新たに習い事をさせたい」意向: 多くの保護者が子どもに習い事をさせたいと考えているものの実施できていない現状が示唆されます。新たにさせたい習い事の1位は「スイミング」で、「音楽」「書道」など芸術系や文化系も上位にランクインしました。

■習い事の目的は「才能伸長」「運動機会の提供」「将来スキルの習得」: 保護者が習い事に期待することは「得意なことをを見つけるため/伸ばすため」「運動機会の提供」「将来役立つスキルの習得」となりました。

■習い事の課題は「費用」と「時間」: 習い事の不安や負担について、7割以上の保護者が「費用」を挙げました。また、「送迎時間の負担」「保護者の時間的余裕の減少」「子どもの遊ぶ時間の減少」など「時間」も大きな課題であることが明らかになりました。

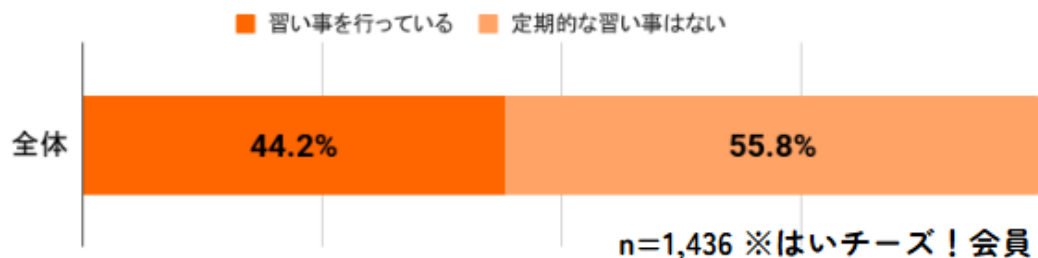
## 調査結果トピックス詳細

### 1. 未就学児の習い事実施率は5割未満、年齢とともに増加

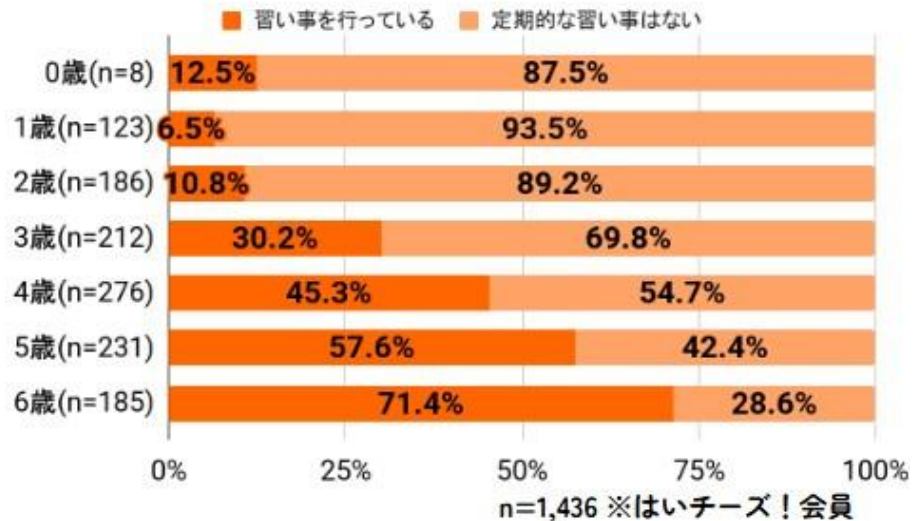
現在定期的な習い事を行っていると回答した保護者は44.2%にとどまり、半数以下の状況です。

しかし長子の年齢別で見ると、3歳を境に実施率が顕著に増加し6歳では71.4%に達するなど年齢とともに習い事が一般化していく傾向が確認できました。

定期的な習い事の実施状況

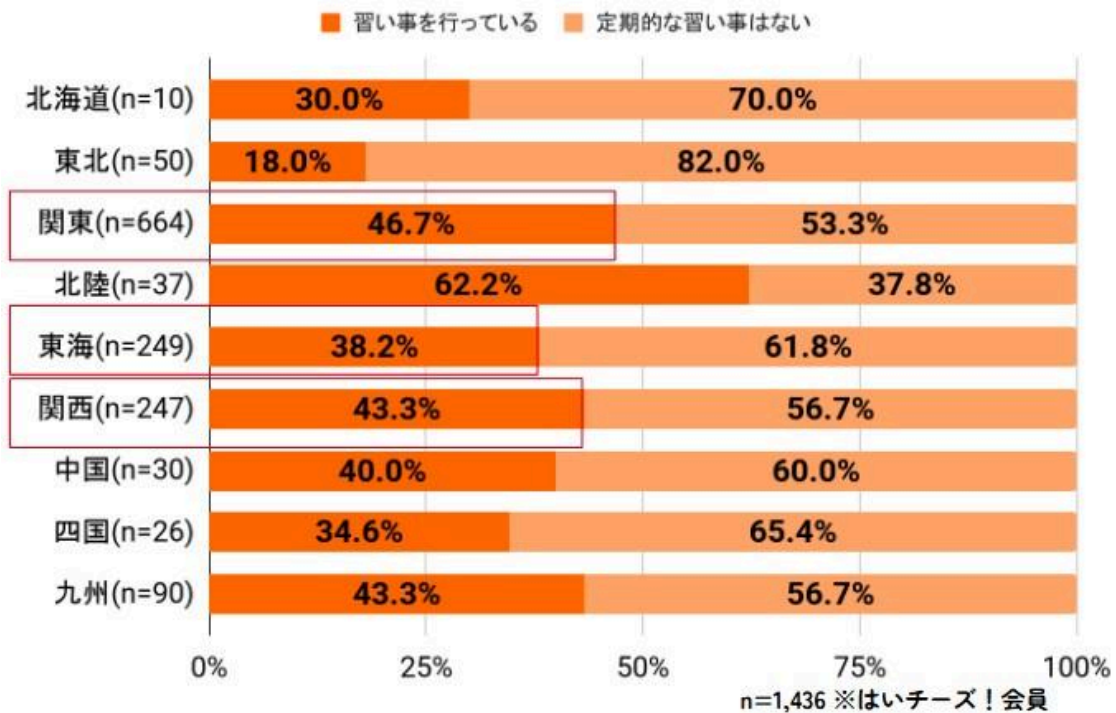


定期的な習い事の実施状況\_長子の年齢別



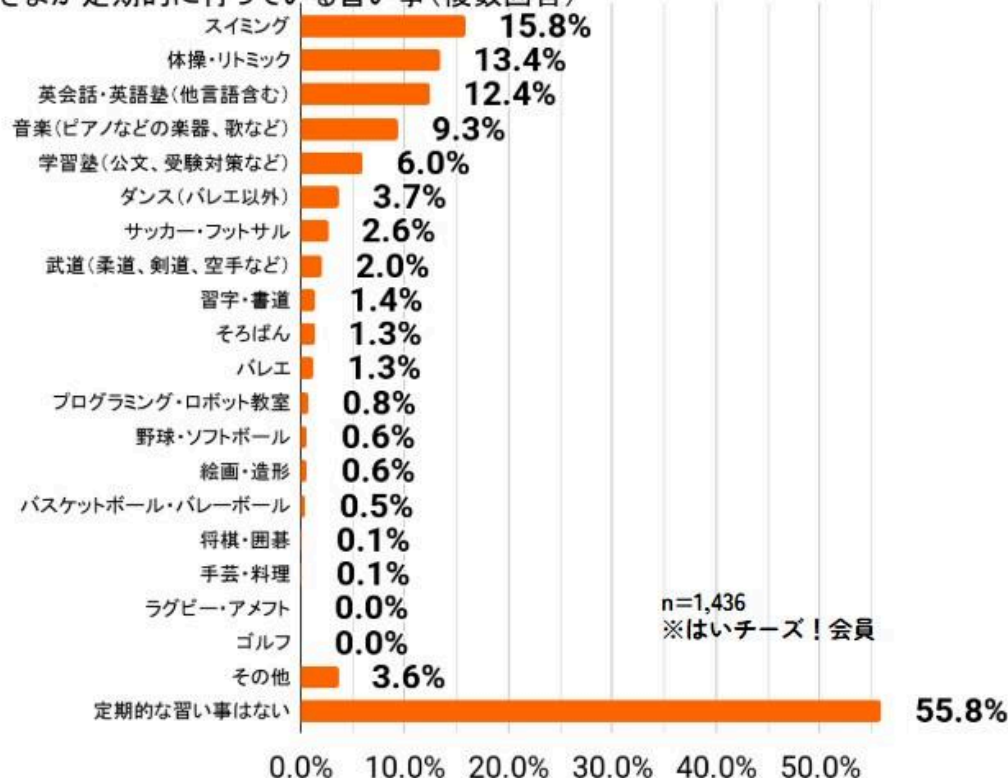
居住エリアの比較では、「東海」エリアで習い事をしている子どもの割合がやや低い結果となりました。

定期的な習い事の実施状況\_エリア別



現在行っている習い事の上位3位は「スイミング」「体操・リトミック」「英会話・英語塾」となり、運動系と学習系が人気を集めています。上位5位には「音楽」「学習塾」もランクインし、保護者の学習系への関心の高さがうかがえます。

## 現在、お子さまが定期的に行っている習い事(複数回答)



## 2. 87.5%の保護者が「新たに習い事をさせたい」意向

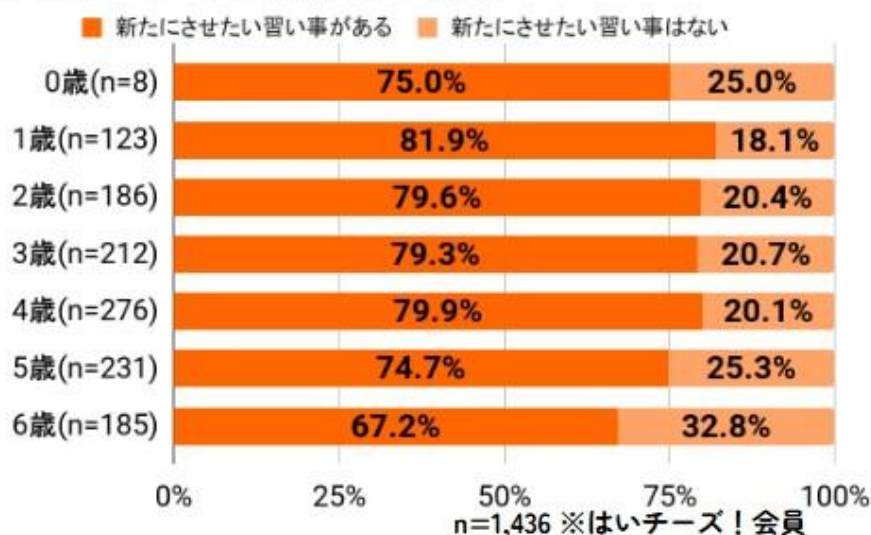
子どもに「新たにさせたい習い事がある」と回答した保護者は87.5%に達し、未就学児の習い事に対する保護者の関心の高さが改めて浮き彫りになりました。

長子の年齢別で見ても全年代で習い事への意欲は高いことが分かりました。

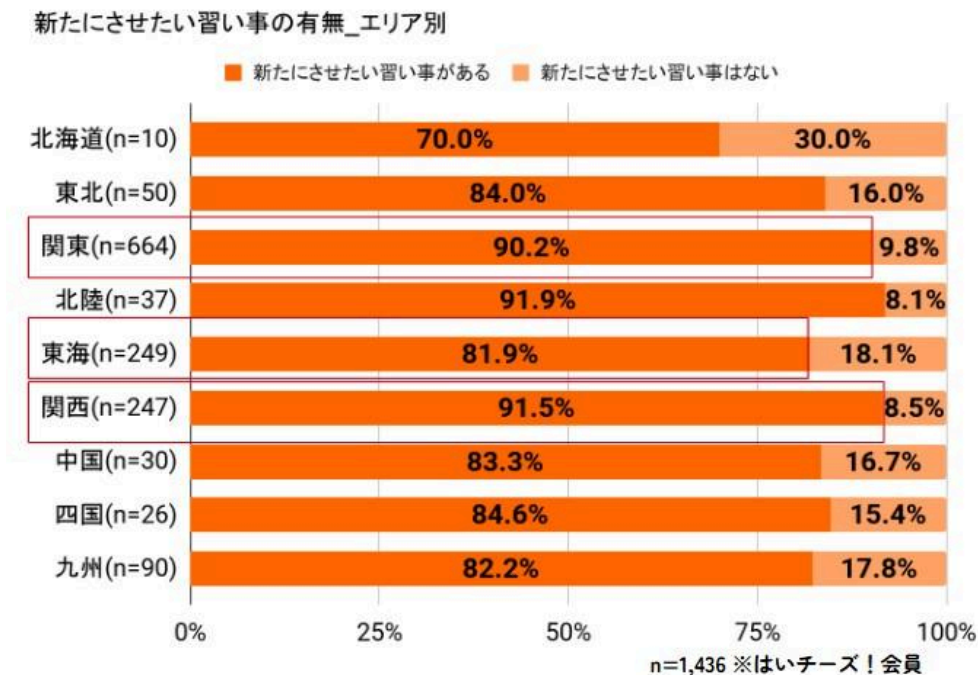
### 新たにさせたい習い事の有無



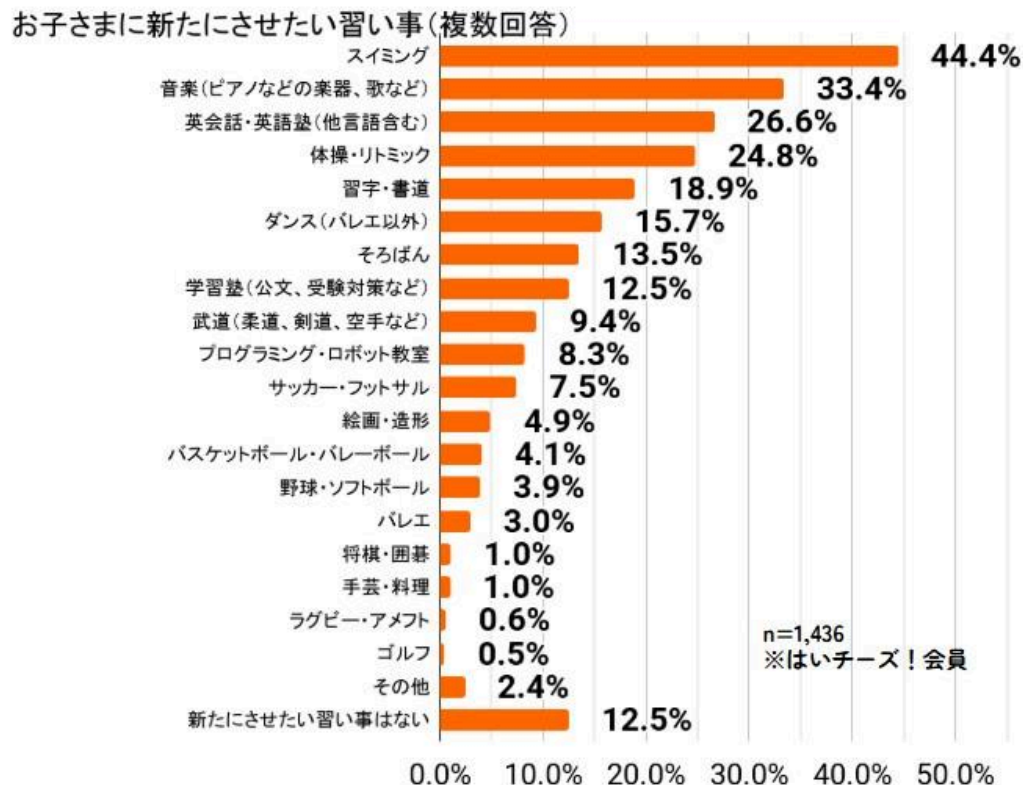
### 新たにさせたい習い事の有無\_長子の年齢別



居住エリア別にみると、「関東」「関西」エリアの保護者の習い事への関心が高い一方、「東海」エリアでは10ポイント程度低い結果となりました。



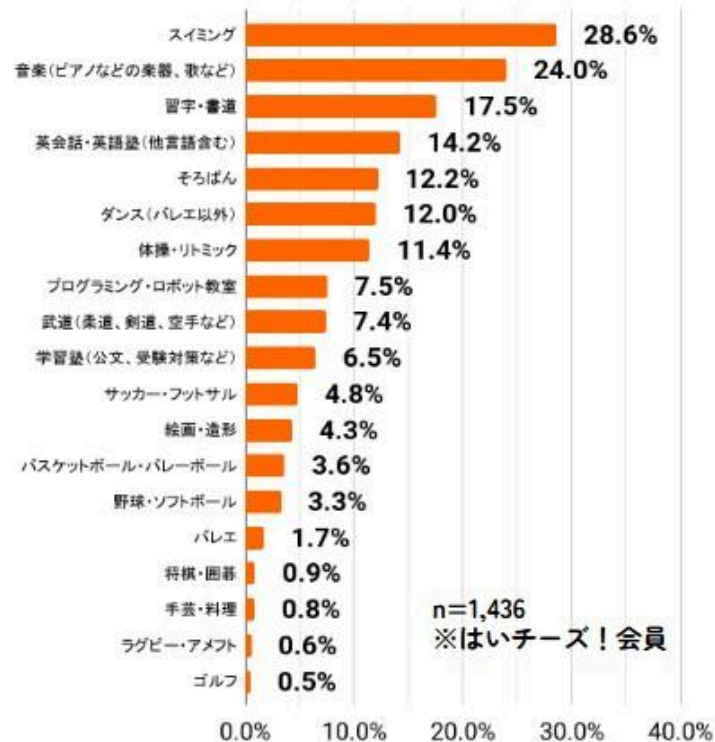
新たにさせたい習い事のTOP3は「スイミング」「音楽」「英会話」となりました。特に「スイミング」は、全体の約45%の保護者が新たに習わせたいと回答しており、人気の高さが際立っています。



現在行っている習い事との比較では、「スイミング」「音楽」「習字・書道」の順に、新たに習わせたい意向が高いことが分かりました。この結果は、保護者が実際に習わせている習い事と、今後させたい習い事の間ギャップがあることを示唆していると考えられます。また「音楽」「習字・書道」といった芸術系や文化系が上位にランクインしており、こうした分野への保護者の高い期待がうかがえます。



「現在の習い事」v.s.「新たにさせたい習い事」割合の差異順



### 3. 習い事の目的は「才能伸長」「運動機会の提供」「スキルの習得」

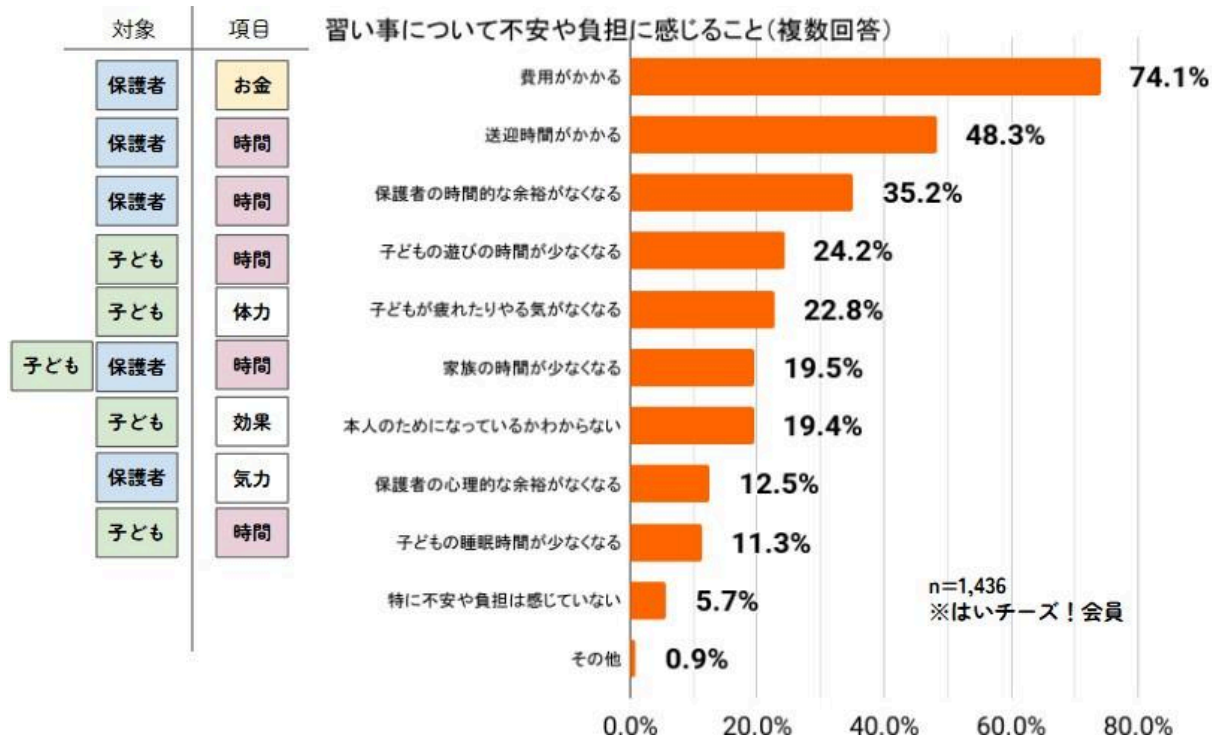
習い事の理由は「得意なことを見つける/伸ばすため」でした。次いで「身体を動かすことを楽しんでほしいため」「将来役立つスキルを身につけてほしいため」が4割を超え、上位3位を占めました。この結果から保護者が期待することは”子どもの得意の伸長” ”運動機会の提供” ”将来に向けたスキル習得”であることが明らかになりました。

習い事をさせている(させたい)理由(複数回答)



4. 習い事の課題は「費用」と「時間」

習い事について不安や負担に感じることを尋ねたところ、全体の74.1%が「費用」と回答し、経済的負担が最も大きいことが分かりました。しかし費用以外にも「送迎時間がかかる」「保護者の時間的余裕がなくなる」「子どもの遊びの時間」など時間的制約を課題とする回答が多く、習い事の壁が「費用」と「時間」であることが示唆されました。



今回の調査結果より、未就学児を持つ保護者の習い事への関心は非常に高いものの、費用や時間といった現実的な問題に直面していることがわかりました。一方で、習い事を通して、才能を伸ばし、健やかな成長をサポートしたいという保護者の強い思いも読み取れます。

調査概要

- 調査方法 :はいチーズ！会員へのWEBアンケート調査
- 調査対象者:はいチーズ！会員(※) 1,436名
- 調査期間 : 2024年12月21日～2024年12月27日
- ※はいチーズ！会員＝未就学児、園・学校に通う子どもを持つ保護者

## 《はいチーズ！とは》

「はいチーズ！ (<https://sencorp.co.jp/service>)」は『こどもにピース』を  
モットーに、保育園・幼稚園など子どもを預かる施設や保護者とともに  
子どもの幸せを育むことを目指す、総合保育テックサービスです。

運動会や発表会など季節行事の写真撮影から販売、問い合わせ対応  
まで、トータルでサポートする写真に特化したインターネット写真販売

「はいチーズ！フォト」をはじめ、保育ICT「はいチーズ！システム」、アルバム制作「はいチーズ！アルバム」、動  
画撮影「はいチーズ！ムービー」で子どもの記憶や記録を残し、給食・食育サービス「はいチーズ！ベジ」では子ど  
もの健やかな成長を支援します。未来ある子どもたちの人生がより豊かで幸せに溢れたものになるように、心と身  
体の両面へアプローチするサービスを提供しています。



## 《千株株式会社 会社概要》

代表取締役社長：千葉伸明

本社：東京都千代田区紀尾井町1番3号

東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー14F

設立：2004年10月

HP：<https://sencorp.co.jp>

はいチーズ！は、千株株式会社の登録商標です。



メディアの方からの問い合わせ先

千株株式会社 広報担当 吉武、早野、樺沢

TEL:03-6266-6662 メール：[sen\\_pr@sencorp.co.jp](mailto:sen_pr@sencorp.co.jp)